

千葉県議会議員 田沼たかし

(四街道市選出)

四街道、
新時代!

公約実行! レポート 第18号

発行日 令和5年6月7日



トップ当選させていただきました

2議席に5人の候補という、県下最大の激戦ともいわれた、四街道市の県議選で、トップ当選をさせていただきました(2期目)。信じて頂いた皆様に、感謝の気持ちでいっぱいです(公選法により、紙面での御礼ができないため、このような表現となることをご容赦ください)。

今回の結果は、市民の皆様が「四街道、新時代!」への大きな期待を寄せていただいていることへの表れだと思います。若き熊谷知事や鈴木市長と連携し、停滞感・閉塞感に満ちていた四街道を、前例に捉われず大胆に改革することを誓います。

唯一の現職だったとはいえ、無所属での県議選挑戦は、非常に難しいのが通例です。政党の看板以上に、人物本位・政策本位で、皆様が判断くださったと思います。私が1期4年間取り組んできた“政治の見える化”や様々な公約実行を、ご評価頂けたとも思います。

力強い“信”を頂きました。ますます使命感をもって、日本のため、四街道のために、県政で奮闘します。



選挙結果 (投票率36.9%)

当 田沼たかし (現・無)	7,681
当 栗原なおや (新・立)	6,155
岡田てつあき (新・自)	5,479
成田よしのり (新・無)	4,870
森本次郎 (新・無)	3,948

市議補選もトップ当選!

続いて実施された市議補選でも、全力で支援した「きしもと潤一郎」候補がトップ当選しました!連続でのトップ当選に、感謝と感激でいっぱいです。

“政治は数”です。県議選の関係で市議の仲間が減ったため、なんとしてもこの補選で、新たな仲間を増やさねばなりません。

きしもと候補は田沼後援会幹事として、誠実に応援頂いており、その優しい人柄、すぐれた能力、何より高い志を、心から信頼していました。会社を定年退職する直前だったので“第2の人生は公のために捧げて欲しい”と説得。決断頂きました。準備期間はわずか1ヶ月! 自分の選挙同様、必死に取り組みました。

想定外のこの結果に、感無量です。

強力な仲間が誕生しました。仲間の保坂こうへい市議と共に、鈴木市長の政策を応援しながら、**縣市連携して、市政からも“四街道、新時代!”を進めていきます。**



選挙結果 (投票率25.3%)

当 きしもと潤一郎 (新)	4,833
当 飯豊あきひさ (新)	4,221
当 斉藤ひろかず (新)	3,338
当 千羽ふきこ (新)	2,240
渡辺としお (新)	2,227
志村まさひろ (新)	2,107